Global Energy Policy Research | GEPR

GEPR??http://agorajp.com/??

??????????????????????????????????????

GEPR??? · Monday, September 22nd, 2014

9?27??PDF??????????????????

第3回アゴラ・シンポジウム （主催）アゴラ研究所 （共催）常葉大学

2014年 9月27日(土) 13:30～17:45 入場無料 常葉大学(静岡市)にて

災害のリスク 東日本大震災に何を学ぶか

日本は世界でもっとも地震の多い国です。このシンポジウムでは東海地震のリスクが警告されている静岡を会場に、災害と向き合う際のリスクを、エネルギー問題や環境問題を含めて全体的に評価し、バランスの取れた地域社会の在り方を考えます。

第1セッション 13:30～15:30

基調講演

東日本大震災が教えるもの

畑村洋太郎
東京大学名誉教授
元政府福島原子力発電所
事故調査・検証委員会委員長

討論

東海地震のリスクをどう考えるか

東海地震は本当に起こるのか、震災の経験を含め、その対策を考える

畑村洋太郎
池田浩敬（常葉大学教授・社会環境学部長）
後藤大輔（鈴与 危機管理室室長）
西澤真理子（リテラジャパン代表 リスクコミュニケーションコンサルタント）
司会：池田信夫（アゴラ研究所・所長）

第2セッション 15:45～17:45

基調講演

脆弱なエネルギー安全保障をどう克服するか

小川和久
静岡県立大学特任教授
特定非営利活動法人・国際変動研究所理事長
軍事アナリスト

討論

エネルギーの選択と環境問題におけるリスクを考える

直面する世界規模のエネルギー危機、トレードオフにある諸問題を分析する

小川和久
澤昭裕（21世紀政策研究所・研究主幹/国際環境経済研究所・所長）
佐々木敏春（中部電力静岡支店副支店長）
山本隆三（常葉大学教授）
司会：池田信夫（アゴラ研究所・所長）

申し込みについて

聴講ご希望の方は言論プラットホーム「アゴラ」、もしくはエネルギー研究機関「GEPR」の特設ページより、お申し込みください。申し込み後に受付受領の電子メールを送信しますので、そのメールを印刷し、当日会場にご持参ください。携帯電話、タブレットの方は画面を当日お見せください。
アゴラ　http://www.agora-web.jp　GEPR　http://www.gepr.org/ja/

会場　常葉大学静岡キャンパス水落校舎

静岡県静岡市葵区水落町1-30　JR静岡駅北口より徒歩15分、同駅5、6番乗り場からしずてつジャストライン全路線、バス停「水落町もくせい会館入口常葉大学水落校舎前」下車、徒歩1分

第3回アゴラ・シンポジウム

災害のリスク　東日本大震災に何を学ぶか

出席者一覧

第1セッション　東海地震のリスクをどう考えるか

畑村洋太郎

東京大学名誉教授

東京大学工学系研究科修士課程修了。現在工学院大学教授。工学博士。元政府福島原子力発電所事故調査・検証委員会委員長。消費者庁消費者安全調査委員会委員長。著書に『未曾有と想定外』『福島原発事故はなぜ起きたか 政府事故調核心解説（共著）』（いずれも講談社）など多数。「失敗学」の提唱者としても知られる。

池田浩敬

常葉大学教授社会環境学部長

早稲田大学大学院理工学研究科修士課程修了。三菱総合研究所主任研究員などを経て現職。博士（都市科学）。専門分野は、都市防災、都市計画、災害復興計画論。現在は研究に加え、岩手県大船渡市三陸町綾里地区の復興、静岡県沼津市での地震・津波の減災計画の検討を支援している。

後藤大輔

鈴与危機管理室長

海上自衛隊新型練習生学校卒。1979年から2012年まで海上自衛隊勤務。護衛艦艦長、隊指令、海上幕僚監部勤務。一佐で退官。2012年から現職。

西澤真理子

リテラジャパン代表

リスクコミュニケーションコンサルタント。社会学博士（英国インペリアルカレッジ・ロンドン）。英国での10年間の在外研究を経て帰国。食品分野を中心に企業のコンサルタントをする傍ら、厚生労働省、文部科学省、総務省の専門委員、東京大学や筑波大学の非常勤講師を務める。著書に『リスクコミュニケーション』（エネルギーフォーラム新書）。

第2セッション　エネルギーの選択と環境問題におけるリスクを考える

小川和久

静岡県立大学特任教授

特定非営利活動法人・国際変動研究所理事長　軍事アナリスト。陸上自衛隊、地方新聞記者、週刊誌記者などを経て、日本初の軍事アナリストとして独立。外交・安全保障・危機管理の分野で政府の政策立案に関わる。電力、通信、金融など重要インフラ産業のセキュリティでもコンサルタントとして活動。2012年4月から、静岡県立大学特任教授として静岡県の危機管理体制の改善に取り組んでいる。著書に『中国の戦争力』（中央公論新社）など多数。

澤昭裕

NPO法人国際環境経済研究所経済研究所所長
21世紀政策研究所研究主幹

一橋大学経済学部卒。通商産業省（現・経済産業省）入省。プリンストン大学行政学修士。資源エネルギー庁資源燃料部政策課課長、環境政策課課長、東京大学先端科学技術研究センター教授を経て現職。環境・エネルギー問題について、発言と提言を続ける。『脱神話めざす電力入門』（新潮新書（2012年）など。

山本隆三

常葉大学経営学部教授

京都大学工学部卒。住友商事に入社。同社地球環境部長、プール学院大学国際文化学部教授などを経て現職。専門分野は環境経済学、エネルギー環境政策論。国際環境経済研究所主席研究員。国連気候変動に関する政府間パネル（IPCC）第5次レポート査読者、アジア太平洋研究所主席研究員などの社会活動も行う。『激論＆直言日本のエネルギー』（共著、日経BP社）など著書・寄稿多数。

池田信夫（司会）

アゴラ研究所所長

東京大学経済学部卒。NHK入社。93年に退社後、経済産業研究所上席研究員。国際大学GLOCOM教授などを経て、現在は株式会社アゴラ研究所所長。学術博士。著書に『原発「危険神話」の崩壊』（PHP）など多数。池田信夫blogのほか、言論プラットホーム「アゴラ」エネルギー問題のバーチャルシンクタンク「グローバルエナジー・ポリシーリサーチ（GEPR）」を主宰。

※第2セッションには、佐々木敏春中部電力静岡支店副支店長が出席します。

来場者の皆様へ
■ 駐車場などの設備がないため、駅からはバス、徒歩などでお越しください。
■ SNSで出演者への質問を受け付けます。アゴラツイッター（@agora_japan）あて、もしくはフェイスブックの「アゴラシンポジウム」に質問を書き込んでください。

?2014?9?22????

This entry was posted on Monday, September 22nd, 2014 at 5:00 pm and is filed under ??????, ???
You can follow any responses to this entry through the Comments (RSS) feed. Responses are currently closed, but you can trackback from your own site.